

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	海外子女教育者派遣等経費		<b>担当部局庁</b>	領事局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>			<b>担当課室</b>	政策課		課長 鈴木光太郎		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	施策IV-1領事サービスの充実				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	外務省設置法第四条第八及び九号		<b>関係する計画、通知等</b>					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	各日本人学校は地域特有の問題を抱えており、校長研究協議会の機会を利用して、日本人学校が抱えるこれら問題等海外子女教育の実態把握に努めるため調査団を派遣する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	グローバル化の進展に伴い我が国国民の海外進出はめざましく、子女の教育問題は在留邦人にとり生活上の最重要関心事項の一つである。それら状況の中で、日本人学校等の在外教育施設や教員の質を向上させることは、企業関係者は安心して家族を帯同できることにつながり、企業活動を側面的に支援することにつながる事となる。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	<b>予算の状況</b>	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	1	2	2	2	2	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
	計	1	2	2	2	2		
	執行額	1	1	1				
	執行率(%)	89.5	65.2	72.1				
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	調査により実態を把握することが出来た日本人学校数/海外の日本人学校総数			学校数	85 (86)	73 (88)	87 (88)	(88)
			達成度	%	99%	83%	99%	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	実態調査の実施回数			地区	4 (4)	3 (4)	4 (4)	— (4)
<b>単位当たりコスト</b>	35万円/調査対象(地区) 2万円/調査対象校(日本人学校)		算出根拠	平成22年度 X執行額(1.4百万)/Y調査対象地区:4地区 X執行額(1.4百万)/Y調査対象校:88校				
<b>平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)</b>	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	外国旅費	2,202	1,663					
	計	2,202	1,663					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業については、経費削減の為、調査実施者を各地区1名に限定し、滞在日数も可能な限り短期間に抑えているところ、非常に厳しい条件の中でより効率的且つ合理的に調査を実施できるよう、事前に対象校、対象地域の情報収集し、入念な準備を行うことが重要である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	—		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

外務省  
2.0百万円



出張者 4名  
1.4百万円

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
外国旅費	出張者D(リオデジャネイロ日本人学 校校長研究協議会、ワシントン補習授 業校研究協議会の参加及びグアム日 本人学校視察)	0.70			
計		0.70	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者D	リオデジャネイロ日本人学校校長研究協議会、ワシントン補習授業校研究協議会への出席及びゲアム日本人学校視察	0.7		
2	出張者C	上海、日本人学校校長研究協議会	0.3		
3	出張者A	イスタンブール、日本人学校校長研究協議会	0.3		
4	出張者B	ロッテルダム、日本人学校校長研究協議会	0.2		
5					
6					
7					
8					
9					
10					